

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営の基本方針

技術重視の姿勢を堅持し、ファインケミカル中心の中堅優良化学メーカーを目指し、豊かな社会づくりに貢献。

売上高
60,000百万円

営業利益
3,000百万円

売上高営業利益率
5.0%

ROE
8.0%

2 中長期の経営戦略

1. 電子情報材料事業の拡大

2026年末の設備増設完工に向けて準備中。スペシャリティーケミカルセグメント営業利益15億円達成を目指す。

3. 高機能・高付加価値製品開発

電子情報材料先端製品、環境負荷低減製品など差別化テーマに研究開発エネルギー集中配分。

2. 上海拠点の成長加速

加圧反応設備増設（2025年内竣工予定）と生産移管推進。上海拠点営業利益5億円達成が目標。

4. 最適生産体制の構築

上海拠点と鹿島工場を最大限活用。生産設備自動運転化・DX活用で業務効率改善。

3 対処すべき課題

① 経営環境の激変への対応

- ・エチレン生産設備稼働率低迷（中国増産の影響）
- ・新興国企業の安価品攻勢による競争激化
- ・労働市場タイト化と人件費高騰

② 採算意識の強化

- ・製品別営業利益重視の経営推進
- ・採算是正のための製品売価見直し
- ・工程見直しなどによるコスト削減

③ 情報セキュリティの最重要課題化

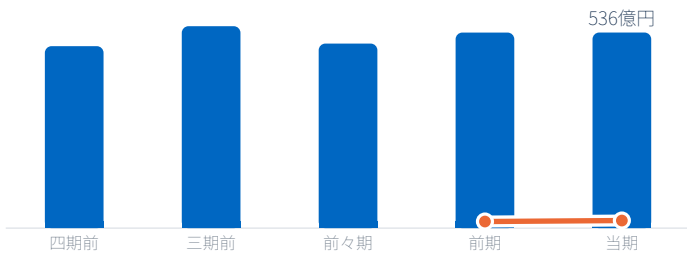
- ・2023年2月のサーバー不正アクセス発覚後、全力で強化対応中

面接で使えるポイント

- ・TOHO Step Up Plan 2027で電子情報材料事業を中核事業化し、営業利益15億円達成を目指す。
- ・東邦化学（上海）有限公司で2024年度4億円を超える営業利益を達成。加圧反応設備増設で5億円達成目標。
- ・ファインケミカル中心で多分野・多品種の技術組み合わせにより、高機能・高付加価値製品開発を加速。

証券コード 4409

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
536億円営業利益率
3.9%財務健康度
27点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 48.9（当サイト算出の参考指標）

平均年収
699万円

化学内 111位/204社

平均年齢
41.2歳

化学内 131位/204社

平均勤続
17.2年

化学内 58位/204社

女性管理職
6.2%

化学内 88位/173社

男性育休
88.9%

化学内 71位/154社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 東邦化学工業(株)【4409】：決算情報

